

令和5年度

子どもの文化芸術体験事業



ハロー！ミュージアム
ガイドブック

札幌芸術の森美術館・本郷新記念札幌彫刻美術館
(札幌市芸術文化財団)

ハロー！ミュージアムとは？

札幌市の小学校、義務教育学校および特別支援学校小学部の5年生を札幌芸術の森（札幌芸術の森美術館、札幌芸術の森野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ）、もしくは本郷新記念札幌彫刻美術館に招待し、芸術作品の鑑賞やそれを踏まえた表現活動に取り組む機会を学校へ提供しています。

美術館と学校が一体となって、学びの充実を図るとともに、子どもたちの文化芸術を愛好する心情と豊かな情操を養うことが一番の目標です。

学校で鑑賞のマナー「3つのやくそく」や作品をみる
ときのコツ「3つのわざ」などを事前に学んできてもらい、美術館での活動当日はスタッフや協力員（ボランティア）とともに対話しながら美術とふれあう体験を楽しみます。

5つのコース

「ハロー！ミュージアム」には5つのコースがあり、そのうちのひとつを体験できます。

「芸術の森美術館コース」、「野外美術館コース」、「彫美・鑑賞コース」では鑑賞、「子どもアトリエコース」では鑑賞で感じたことをもとに表現活動を、「彫美・表現コース」では鑑賞で得た実感をもとに製作を行うことができ、それぞれに異なる魅力があります。



各コースの詳しい内容は
次のページから！



芸術の森美術館コース

屋内鑑賞 彫刻 特別展
 野外表現 絵画 常設展

会場：札幌芸術の森美術館
 (札幌市南区芸術の森)

南区

定員：上限なし
 鑑賞時間：約60分～



展覧会鑑賞の様子



特別プログラム鑑賞の様子

はじめに、ボランティアスタッフ(協力員)のサポートを受けながら、ひとつの作品をみんなで見つめて話し合い、作品に対する理解を深めます。(対話による鑑賞)

そのあと、自由鑑賞として一人一人が好きなお作品を選び、見て気がついた表現や心で感じた全体の雰囲気や「はっけん!カード」(ワークシート)に記入します。

最後に、まとめとしてみんなで今日見た作品について発表してもらいます。

*令和5年度の展覧会については別紙の資料3「令和5年度展覧会一覧」をご参照ください。

■タイムスケジュール例

時間は目安です。午後でも対応可能です。

【展覧会の場合】(札幌芸術の森美術館内の鑑賞)

| 到着 | | 10:10 | | 10:25 | | 11:25 | | 11:40 | | 出発 | |
|-----------|-----------|---------------------------------------|--|-------|--|-------|-----------|-------|--|-------|--|
| 10:00 | | 10:10 | | 10:25 | | 11:25 | | 11:40 | | 12:00 | |
| 移動・トイレタイム | オリエンテーション | 札幌芸術の森美術館 対話による鑑賞 展示室一周 自由鑑賞 | | | | まとめ | 移動・トイレタイム | | | | |
| 60分 | | | | | | | | | | | |

注意事項

「特別プログラム」対象期間

- ・札幌芸術の森美術館閉館時
- ・活動対象外の展覧会開催時

この期間は、札幌芸術の森美術館(屋内)での鑑賞を行いません。

【特別プログラムの場合】(園内シンボル彫刻作品と小作品コレクションの鑑賞)

| 到着 | | 10:10 | | 10:40 | | 10:45 | | 11:25 | | 11:40 | | 出発 | | |
|-----------|-----------|---|--|-------|--|-------|---|-------|--|-------|-----|-----------|--|--|
| 9:45 | | 9:55 | | 10:10 | | 10:40 | | 10:45 | | 11:25 | | 11:40 | | |
| 移動・トイレタイム | オリエンテーション | [A グループ] 陶工房ワークショップルーム 対話による鑑賞 展示室一周 自由鑑賞 | | | | 移動 | [A グループ] 美術館周辺屋外 対話による鑑賞鑑賞 (彫刻作品3点) | | | | まとめ | 移動・トイレタイム | | |
| | | [B グループ] 美術館周辺屋外 対話による鑑賞鑑賞 (彫刻作品3点) | | | | | [B グループ] 陶工房ワークショップルーム 対話による鑑賞 展示室一周 自由鑑賞 | | | | | | | |
| 30分 | | | | | | | | | | | | 30分 | | |



札幌芸術の森美術館

〒005-0864
 札幌市南区芸術の森2丁目75番地
 電話 011-591-0090
 FAX 011-591-0099

札幌、北海道ゆかりの作家の作品、および国内外の近現代美術などを収集の核とし、多彩な内容の特別展を年間5~7本開催するとともに、美術に関する調査研究活動を行っています。

また、札幌芸術の森園内の豊かな自然環境や周辺の教育・研究機関などの繋がりを活かした連携事業を通して、市民に生涯学習の場を提供しています。

創造都市・札幌の美術文化の中心的役割を担う美術館として、心豊かな街づくりに貢献することを目指しています。

野外美術館コース

屋内 鑑賞 彫刻 特別展
 野外 表現 絵画 常設展

会場：札幌芸術の森野外美術館
 (札幌市南区芸術の森)

南区

定員：上限なし
 鑑賞時間：約60分～



はじめに、大きなグループに分かれ、ボランティアスタッフ(協力員)のサポートを受けながら、10分ほど、ひとつの作品をみんなをよく見て話しあい、作品に対する理解を深めます。(対話による鑑賞)

そのあと、少人数のグループに分かれ、「野外美術館マップ」を手に持って自由に探検し、好きな作品を見つけて、感じたこと・気がついたことを「はっけん!カード」(ワークシート)に記入します。

冬期はかんじきを履き、雪中での鑑賞を行います。

※コース決定後に配付する「しおり」中に野外美術館マップを掲載しています。

■タイムスケジュール例 時間は目安です。午後でも対応可能です。

【夏期】

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---------------|-------|---------------|-------|----------------------|-------|------|-------|-----|-------|---------------|-------|----|
| 到着 10:00 | 移動・ トイレタイム | 10:10 | オリエン テーション | 10:25 | 野外美術館 対話による 鑑賞 | 10:35 | 自由鑑賞 | 11:10 | まとめ | 11:25 | 移動・ トイレタイム | 11:45 | 出発 |
| 60分 | | | | | | | | | | | | | |

【冬期】

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---------------|-------|---------------|-------|--------|-------|----------------------|-------|------|-------|---------|-------|-----|-------|---------------|-------|----|
| 到着 10:00 | 移動・ トイレタイム | 10:10 | オリエン テーション | 10:25 | かんじき着用 | 10:35 | 野外美術館 対話による 鑑賞 | 10:45 | 自由鑑賞 | 11:35 | かんじき片付け | 11:55 | まとめ | 12:10 | 移動・ トイレタイム | 12:30 | 出発 |
| 60分 | | | | | | | | | | 15分 | | | | | | | |

注意事項

- ・野外美術館内の彫刻作品はすべて写真撮影可能です。
- ・まとめ終了後、札幌芸術の森美術館の特別展を観覧する場合は、別途観覧料がかかります。

荒天時対応

芸術の森センター・ロビーを会場に野外美術館の作品にまつわる小さな彫刻作品数点を簡易展示し、鑑賞活動を行います。また、児童数によっては三密回避のため、札幌芸術の森美術館収蔵作品のパネルも用いて活動を行います。



内田 晴之(うちだ はるゆき)
 左|《異・空間》右|《静止する形(異・空間)》
 野外美術館 芸術の森センター ロビー



展示風景

札幌芸術の森野外美術館

〒005-0864
 札幌市南区芸術の森2丁目75番地
 電話 011-591-0090
 FAX 011-591-0099



7.5ヘクタールにも及ぶ起伏に富んだ緑豊かな敷地のなかに、現代日本を代表する彫刻家たちの作品をはじめ、ノルウェーの彫刻家グスタフ・ヴィーゲランの作品群、札幌市の姉妹都市からの寄贈作品、イスラエルの彫刻家ダニ・カラヴァンによる壮大なスケールの作品など、64作家74点の彫刻を常設展示しています。これらの作品の多くは、作家が制作に先立って実際にこの地を訪れ、地形や周囲の環境、季候などを考慮しながら、この森のために新たにつくりあげたものです。

四季折々に移ろう北国の自然のなかを散策しながら、天候や時刻、季節によってさまざまに表情を変える彫刻の鑑賞を楽しむことができます。

子どもアトリエコース

屋内 鑑賞 彫刻 特別展
野外 表現 絵画 常設展

会場：佐藤忠良記念子どもアトリエ
(札幌芸術の森野外美術館内)

南区

定員：40人／日 *40人を超えていても2日に分けるなどして活動可。
鑑賞・表現時間：約60分～



はじめに、美術館スタッフと佐藤忠良記念子どもアトリエの中でひとつの作品をみんながよく見て話し合い、作品に対する理解を深めます。(対話による鑑賞)

そのあと、ほかの作品を自由に鑑賞し、感じたこと・気がついたことを「はっけん！カード」(ワークシート)に記入し、自由鑑賞で感じたことを、題名として表現します。

さいごに、それぞれの題名について話し合います。

■タイムスケジュール例

時間は目安です。午後でも対応可能です。

| 到着 | 10:00 | 10:25 | 11:25 | 11:40 | 出発 |
|----------------|--------------------------|---------------|----------------|-------|----|
| トイ レタ イム | 移動・ オリ シ ョ ン | 佐藤忠良記念子どもアトリエ | トイ レタ イム | 移動 | |
| | | 対話による 鑑賞 | 自由鑑賞 | | |
| | | 表現活動 | | | |
| | | 60分 | | | |

注意事項

21名以上の場合はグループを2つに分けてください。



佐藤忠良記念子どもアトリエ

〒005-0864
札幌市南区芸術の森2丁目75番地
電話 011-591-0090
FAX 011-591-0099

日本を代表する彫刻家の一人である佐藤忠良(1912-2011)は、宮城県に生まれ、13歳から20歳までの多感な時期を札幌で過ごしています。彫刻家として第一線で活躍する一方で、美術の教科書や絵本を数多く手がけるなど、子どもたちの豊かな感性を育むための活動にも力を注いできました。

この施設は、佐藤忠良のそうした子どもたちへの想いにちなみ、「佐藤忠良と子どもの世界」をテーマにつくられた体験型ギャラリーです。家族や子どもをモチーフにした愛情溢れる彫刻・素描作品展示するほか、併設するワークショップ・ルームでは創作活動に取り組むこともできます。

彫美・鑑賞コース

屋内 鑑賞 彫刻 特別展
 野外 表現 絵画 常設展

会場：本郷新記念札幌彫刻美術館
 (札幌市中央区宮の森)



定員：60人/日

鑑賞時間：約80分～

*60人を超えていても2日に分けるなどして活動可。
 *昼食をとる場合晴天時は前庭(60人まで可)、
 雨天時・冬季は研修室(16人まで可)。



はじめに、学芸員やボランティアスタッフ(協力員)のサポートを受けながら、ひとつの作品をみんながよく見て話し合い、作品に対する理解を深めます。(対話による鑑賞)

そのあと、各自で好きな作品を選び、見て気がついた表現や心で感じたことを「はっけん!カード」(ワークシート)に記入します。「本館」では、彫刻や立体造形に関する特別展を、「記念館」では彫刻家本郷新の彫刻・絵画作品などを鑑賞することができます。

*令和5年度の展覧会については別紙の資料3「令和5年度展覧会一覧」をご参照ください。

■タイムスケジュール例

時間は目安です。午後でも対応可能です。

[1学級の場合]

一方の施設だけで活動することも可能です。

| 到着 | | 10:00 | | 10:10 | | 10:20 | | 10:55 | | 11:05 | | 11:35 | | 11:50 | | 12:00 | | 出発 | |
|----|-----------|-------|--|---------|--|-------|--|-------|-----|-------|---------|-------|------|-------|-----|-------|--|----|--|
| 移動 | オリエンテーション | 本館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | 移動 | 記念館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | まとめ | 移動 | | | |
| | | 80分 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

[2学級の場合]

本館と記念館を入れ替えて行います。

| 到着 | | 10:00 | | 10:10 | | 10:20 | | 10:55 | | 11:05 | | 11:35 | | 11:50 | | 12:00 | | 出発 | |
|----|-----------|-------------|--|---------|--|-------|--|-------|-------------|-------|---------|-------|------|-------|-----|-------|-----|----|--|
| 移動 | オリエンテーション | [Aグループ] 本館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | 移動 | [Aグループ] 記念館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | まとめ | 移動 | | | |
| | | [Bグループ] 記念館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | | [Bグループ] 本館 | | 対話による鑑賞 | | 自由鑑賞 | | | | 80分 | | |



本郷新記念札幌彫刻美術館

〒064-0954
 札幌市中央区宮の森4条12丁目
 電話 011-642-5709
 FAX 011-616-0900

本郷新(1905-1980)は、戦後日本を代表する札幌生まれの彫刻家です。日本近代彫刻の父とも言われる高村光太郎(1883-1956)に師事し、ダイナミックで生命感あふれる人体像を数多く残しました。とりわけ、野外彫刻に情熱を注ぎ、大通公園の《泉の像》は、札幌の街のシンボルともなっています。当館は、その彫刻、絵画など1,800点余りの作品を所蔵しています。

「本館」では、多様なテーマで本郷新の芸術を紹介するコレクション展や彫刻および立体造形に関する特別展を開催しています。隣接する「記念館」は、本郷新の旧アトリエです。代表作はもちろん、全国各地に設置された野外彫刻の巨大な石膏原型、本郷新が使用した制作道具や家具類を常設展示しています。

彫美・表現コース

屋内 鑑賞 彫刻 特別展
野外 表現 絵画 常設展

会場：本郷新記念札幌彫刻美術館

本館(札幌市中央区宮の森)

中央区

定員：16人／日 *17人を超えていても日を分けるなどして活動可。

鑑賞・表現時間：約90分間

材料費：ひとり500円



はじめに、本郷新の彫刻作品を見て、彫刻がどのようなものかを対話しながら学びます。

そのあと、実際に粘土を用いて本郷新の作品をお手本にしながら、自由な発想で彫刻作品をつくります。

完成した作品は、乾燥も兼ねてしばらく彫刻美術館に展示します。後日、先生に子どもたちの彫刻作品を取りに来ていただきます。

■タイムスケジュール例

時間は目安です。午後でも対応可能です。

| 到着 | 9:50 | 10:00 | 10:15 | | 11:45 | 出発 | 12:00 | |
|----|------|-----------|------------------|--|-------|-----|-------|--|
| 移動 | | オリエンテーション | 本館研修室 鑑賞・表現活動 | | | 片付け | 記念館鑑賞 | |

60分

注意事項

「濡らしたタオル」を児童1人あたり1枚ずつお持ちください。
粘土の乾燥を防いだり手を拭くために使用します。



本郷新記念札幌彫刻美術館

〒064-0954
札幌市中央区宮の森4条12丁目
電話 011-642-5709
FAX 011-616-0900

本郷新(1905-1980)は、戦後日本を代表する札幌生まれの彫刻家です。日本近代彫刻の父とも言われる高村光太郎(1883-1956)に師事し、ダイナミックで生命感あふれる人体像を数多く残しました。とりわけ、野外彫刻に情熱を注ぎ、大通公園の《泉の像》は、札幌の街のシンボルともなっています。当館は、その彫刻、絵画など1,800点余りの作品を所蔵しています。

「本館」では、多様なテーマで本郷新の芸術を紹介するコレクション展や彫刻および立体造形に関する特別展を開催しています。隣接する「記念館」は、本郷新の旧アトリエです。代表作はもちろん、全国各地に設置された野外彫刻の巨大な石膏原型、本郷新が使用した制作道具や家具類を常設展示しています。

ハロー！ミュージアム実施の流れ

2月 活動日とコースを選択する。

「希望調査フォーム」(Google)より希望する活動日とコースを回答してください。

3月 活動日とコースが決定する。

「参加内容決定通知」を札幌市市民文化局よりメールで送付します。

事前① 各コースの説明会に参加する。

美術館

活動当日に来館される先生を対象に説明会を実施します。会場を見学するほか、「対話による鑑賞」を先生方にも体験いただきます。

事前② 先生による事前学習を行う。

小学校

「事前学習キット」を活用し、鑑賞のマナーや「はっけん！カード」を使った鑑賞のコツを学ぶ「事前学習」を行ってください。

活動日 各コースで、鑑賞・表現活動。

美術館

「事前学習」での学びを活かし、各コースの会場で鑑賞・表現活動を行います。

事後 先生による事後学習を行う。

小学校

「はっけん！カード」を活用した新聞づくりや鑑賞した作品をもとにしたアートカードづくり、鑑賞交流会などを行ってください。

新型コロナウイルス感染防止対策について

令和5年度ハロー！ミュージアムは新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら行います

●全コース共通の対策

- スタッフや協力員は、体調管理を徹底し、体調不良がある場合には活動に参加しません。また、同居家族や身近な知人に新型コロナウイルスへの感染が疑われる人がいる場合も活動に参加しません。
- スタッフや協力員は、屋内・屋外に関わらず常にマスクを着用します。ただし、屋外での活動では、児童との距離を2m以上保つことができる場合、熱中症対策等のためにマスクを一時的に外すことがあります。
- 入館時は、アルコールによる手指の消毒にご協力ください。アレルギーなど消毒ができない方は、せっけんによる洗浄等をお願いする場合があります。
- 昼食を園内でとる場合は、一般利用者との接触を避けるために必要な屋内スペースを確保することが困難なため、屋外をご利用ください。雨天時や冬季は、バス内や他施設等の利用をご検討をお願いします。



入館時に手指のアルコール消毒行う様子

●コースごとの対策

芸術の森美術館コース

展示室内では、鑑賞の距離を十分に確保するため、展示内容や児童数によって、特別プログラムの実施もしくは美術館周辺の屋外彫刻鑑賞を組み合わせられた活動を行う場合があります。



札幌芸術の森美術館前の屋外彫刻作品五十嵐威暢《Komorebi》を鑑賞する様子

彫美・表現コース

粘土の乾燥を防いだり手を拭くための「濡らしたタオル」は、道具の共用を避けるため児童1人あたり1枚ずつご用意ください。

令和5年度

子どもの文化芸術体験事業 「ハロー！ミュージアム」 ガイドブック

主催：札幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館
(札幌市芸術文化財団)

助成：札幌市

協力：札幌市教育委員会



お問い合わせ先

札幌芸術の森

札幌芸術の森美術館

札幌芸術の森野外美術館

佐藤忠良記念子どもアトリエ

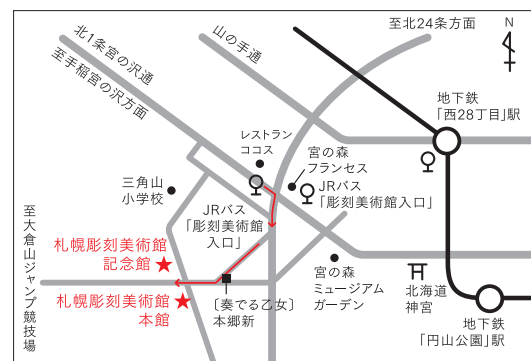
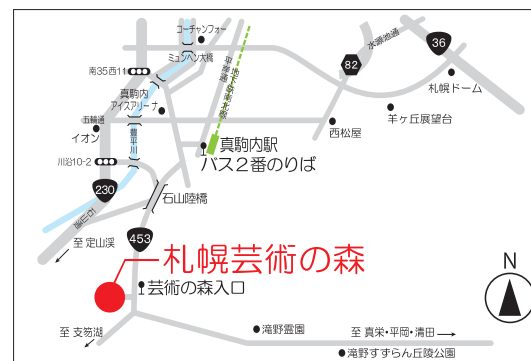
〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75番地

電話 011-591-0090 FAX 011-591-0099

本郷新記念札幌彫刻美術館

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目

電話 011-642-5709 FAX 011-616-0900



対象コース

芸術の森美術館コース

野外美術館コース

子どもアトリエコース

対象コース

彫美・鑑賞コース

彫美・表現コース